

あべこういち 県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

直近8年間の実績を再検証

阿部 県議

県政に毅然として臨む

「県民の幸せが一番」を政治信条として、県議会議長や監査委員の重責を担ってきた阿部紘一(あべこういち)県議は、千葉市稲毛区選出は、議会内でも行政の諸課題に精通した政策通として各会派を超えて信頼を得ています。常に県民・市民の目線から判断し、時には森田知事にも厳しい口調で改革を迫るなど、県政に毅然たる態度で臨んでいます。

また、議員としての職責を忠実に果たすだけでなく、さまざまな政策提案・要望を行い、同時に「開かれた県議会」を提唱し、議会改革にも熱心に取り組み、県議会でも最初に自らの議員報酬を公開するなど、先頭に立って県議会を牽引しています。今号では、直近8年間に森田知事との連携の中で、県民・市民の皆さまからの要望を受けて実現した各種施策、事業について再検証し、総括した結果を特集しました。



県民の幸せが一番

【治安・防災】

○移動交番車
AED搭載の移動交番車を県下全警察署に55台配備し、専従警察官110名、相談員55名を増員。

○防犯ボックス
コンビニやチェーン店と連携した新しい地域防犯体制の確立が図られ、千葉市において増設。

○警察官の増員
平成28年11月国家公安委員長に警察官の増員を要請し、53名の増員を実現。

○山王交番の開所
平成30年3月に山王交番開所。

○地域防災計画の策定
さまざまな災害に伴う県民の生命、財産を守る「千葉県地域防災計画」を策定。

○大規模災害受入計画
大規模災害時に迅速な被災地支援を可能とする「応援体制受入計画」を策定。その他、地震被害、減災対策として首都直下地震を想定し、最新の科学的知見

【医療・福祉・介護】

○医師、看護師、介護士の確保・定着対策
医学部生や看護学生に県独自の修学資金貸付や就職支援を継続して県内就労、定着を促進。新医学部や看護師育成学校等の整備補助も実施。また、介護士の就業促進や離職防止の補助を創設し、医療、福祉、介護人材の確保・定着対策に注力。

○高齢者福祉
特別養護老人ホームの

整備に全国トップクラス(1床補助単価450万円)の補助単価を継続。サービス付高齢者向け住宅への整備補助制度の創設(1床の補助単価67.5万円)実施。

○認知症対策
高齢化が進み、増加傾向にあるため、県内10病院の指定病院化や研修の充実、サポーター養成等に注力。

○障害者福祉
障害者の地域移行の受け皿となるグループホーム等の運営費、家賃の補助や就業・生活支援を県内16カ所で行った。

ご挨拶

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。
平成27年4月に皆さまの尊いお力添えのもと、県議会議員の重責をお預かりさせていただきました。以来、全力投球で取り組んできたこの4年間で、間もなく任期満了となります。この4年間の皆さまお一人お一人のご指導、ご支援に衷心から感謝申し上げます。

そして、これまでの県政の実態をつぶさに精査し、検証した結果、重要な政策課題については別掲のとおりほぼ実現させていたいただきましたが、新たな喫緊の課題も発生しました。

それは、いつ起こるか分からない千葉県南東沖巨大地震(平成30年6月11日政府調査委員会発表)に対して、

県、議会を挙げて万全な体制を図ること、さらに医療、福祉、治安対策の推進、また子育て支援の充実等引き続き県政で汗をかかせていただかなければと決意しました。

なにとぞ、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。年頭にあたり私の県政への決意を明確にし、新年のご挨拶とさせていただきます。

千葉県議会議員 阿部紘一

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見をお聞かせください

あべこういち 県議事務所
 〒263-0043 TEL.043-287-8595
 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401 FAX.043-285-2192

行革と情報公開はライフワーク

医療・福祉・介護に心自由注ぐ



川淵三郎元チェアマンと校庭の芝生化で現地視察

入院を中学校3年生まで、通院を小学校3年生まで拡大し全国上位の助成を実現。

○待機児童対策

保育所、認定こども園等の整備を促進し、前年比6500人定員増加。保育士の人材確保定着対策にも注力。保育所等の定員数1172014人↓102012人(平成28年)

【経済】 活性化】

○アクアライン800円化

平成26年度より10年間、料金引き下げの継続実施が決定！県負担は5億円と大幅な削減を実現。

○圏央道の早期整備

平成27年6月圏央道の神崎〜大栄間が開通。現在大栄〜横芝間(18・5キロ)を整備中。

○企業誘致の促進

県内の企業立地件数は、平成21年度より27年度で合計343

見直し
入札・契約制度等の改善

【その他】 重要事項】

○政策評価制度の導入
平成29年6月議会での阿部県議の提言を受け、県は総合計画の進捗管理を見直し、政策評価制度の導入が図られました。この制度は、平成30年4月から税金の無駄をなくし、県民の政策ニーズにマッチさせるため、政策、事業の評価で検証点検を行い、それを政策立案に生かしていくシステムの導入が新たに図られました。

【行政改革、 情報公開】

○ライフワーク
阿部県議は、ライフワークとして行政改革と情報公開に真摯

・内部牽制機能の確保
・情報公開の推進
・本庁組織、出先機関の見直し
・公社等外部団体の自立型経営の推進
・事務事業の定期的な

阿部県議の議員報酬明細書

※阿部県議は、県議会の中でも唯一自らの議員報酬を情報公開しています。

議員報酬支給明細書 (平成30年11月分)

氏名	阿部 紘一	金額
区 分	議員報酬 (A)	880,000
	法定控除小計 (B)	294,846
	所得税	102,046
	市町村民税	192,800
	支給額 (C=A-B)	585,154
	現金支給 (法定外) 小計 (D)	74,000
	厚生会等控除 (ア)	2,000
	自民党党費	25,000
	国民協会	2,000
	特別党費	1,000
	団費	5,000
	自民党議連控除 (イ)	16,000
	その他の控除 (ウ)	23,000
	口座振込額 (E=C-D)	511,154
〈自民党議連控除内訳〉		
	宅地建物議連	1,000
	医療問題議連	1,000
	調理師議連	1,000
	建設問題議連	1,000
	行政書士議連	1,000
	生活衛生議連	1,000
	私学振興議連	1,000
	商工議連	1,000
	介護問題議連	1,000
	地域医療改革戦略会議	1,000
	看護問題対策議連	1,000
	獣医療対策議連	1,000
	成田国際空港議連	1,000
	鍼・灸・あん摩議連	1,000
	憲法議連	1,000
	在宅ヘルパー議連	1,000
	自民控除小計 (イ)	16,000
〈厚生会等控除内訳〉		
	フリースクール等教育機会確保議員連盟	1,000
	京葉線・りんかい線相互直通運転推進議員連盟	1,000
	厚生会等小計 (ア)	2,000
〈その他の控除内訳〉		
	青友会	3,000
	京葉政経研究会	10,000
	県盛会	10,000
	その他の控除小計 (ウ)	23,000

【教育】
子育て支援】
○私学助成の拡大
私学助成の水準でワースト争いから全国順位を大幅アップ(平成28年度)
※全国順位：幼稚園36位↓21位。小学校26位↓5位。中学校38位↓9位。高校44位↓20位。
○高校「道徳授業必修化」
平成25年度より「全県立高校における道

徳授業の必修化」がスタート。全国でも画期的な道徳DVD教材を毎年作成。平成28年度は小学生用の道徳DVD教材(全三話)を全校配布。
○いじめ防止対策
平成26年2月、全国でいち早く「いじめ防止対策推進条例」を制定
○児童虐待防止対策
児童相談所の児童福祉士等の増員や24時間365日の電話相談の開設。
○子供医療費助成の拡大

27年度で合計343